

経営理念

物流を通じて
社会の発展に貢献し
今とは異なるものになる
ために挑戦し続け
ステークホルダーから
信頼される企業を
目指します



継続的な事業成長を視野に、 産業用ガス輸送事業等の新たな物流事業の拡大を図ります



代表取締役社長

若山良孝

ここに第111期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の業況をご報告申し上げます。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第111期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の業況をご報告申し上げます。

当社グループの主力事業である貨物自動車運送業界におきましては、いわゆる2024年問題を機に、労働時間の抑制に向けたさまざまな取り組みが行われる中、一層厳しさが増す状況となっております。

こうしたなか当社グループにおきましては、安定した収益基盤を確保すべく、付加価値の高い3PL型物流サービスの拡大を図るとともに、輸送については配車効率の更なる改善や、運賃改定への取り組みを行ってまいりました。

当社にとって新たな輸送品目である産業用ガス輸送（水素輸送・工業用ガス輸送・医療用ガス輸送）につきましては、これらをさらに拡大さ

せていくため、2024年4月にテーエス運輸株式会社（兵庫県尼崎市）の株式（議決権所有割合100%）を取得いたしました。

水素ガスにつきましては、将来の重要なエネルギーと位置づけ、この輸送に携わる事でカーボンニュートラルへの貢献及び当社グループの成長に繋がっていくものと考えております。

当社グループは引き続き、事業成長に必要な資本業務提携や新たな物流事業への参入を視野に入れたM&Aを実行する方針を掲げており、継続的な業容の拡大を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

トピックス ①

「第1次中期経営計画」を策定いたしました

「長期ビジョン（トライ2034）」実現に向け、第1次中期経営計画（2024-2026）を策定いたしました。詳細は当社HPに掲載しております。ぜひご覧ください。



トピックス ②

テーエス運輸株式会社の株式を取得いたしました

テーエス運輸株式会社の株式を取得し、当社の子会社といたしました。

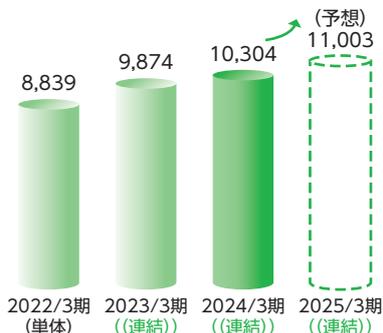
同社は液化酸素、液化窒素、液化アルゴンや炭酸ガスなどの産業用ガスに加え、水素輸送の実績を有しています。当社グループの今後の産業用ガス輸送事業を一段階飛躍させるとともに、今後新エネルギーとして期待の高まる水素・アンモニア輸送の拡大と併せて産業用資材輸送事業の成長の一層の加速化を図ってまいります。



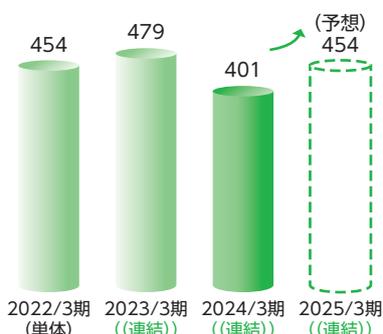
©2024 Air Liquide Japan

業績ハイライト

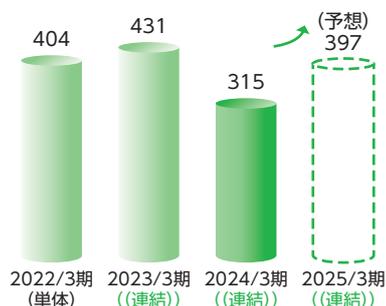
売上高 (百万円) **10,304**百万円



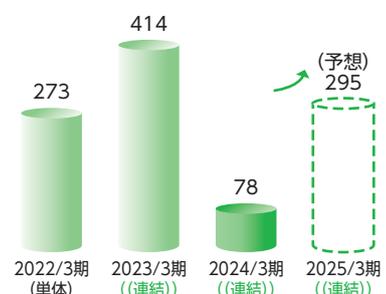
経常利益 (百万円) **401**百万円



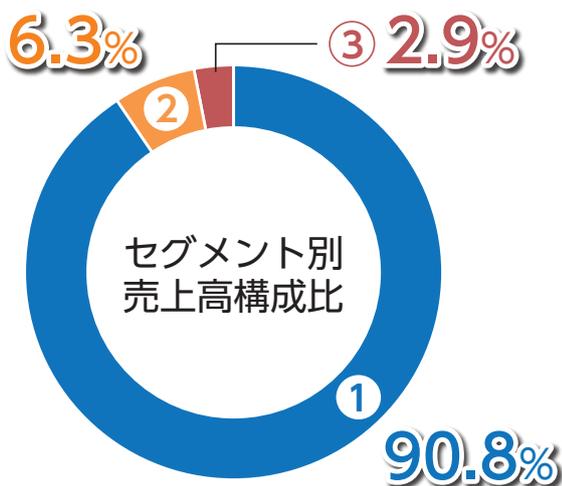
営業利益 (百万円) **315**百万円



親会社株主に
帰属する
当期純利益 **78**百万円



事業の概況



① 貨物自動車運送事業

飲料輸送およびその他の一般貨物輸送につきましては、2024年問題に向けた荷主の物流合理化対策などが進み、オーダー量が減少したほか、運賃改定の交渉が難航し収益に影響を及ぼす状況となりました。

セメント輸送につきましては公共工事や復興需要があり、微増となりました。

3PLに関しましては対象となる倉庫が満床稼働を維持しており、引き続き安定的な収益を確保しております。

また前第4四半期連結会計期間から取り込んでおります産業用ガス輸送は売上増に寄与しております。

以上から、当事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入を含め、9,387,763千円（前年同期比4.6%増）となり、セグメント利益は252,642千円（前年同期比24.0%減）となりました。

② 不動産賃貸事業

自社施設のうち東部ビルの一部に空室が見られるものの、全体的には安定稼働をしており良好に推移しております。



この結果、当事業の売上高は、650,591千円（前年同期比2.0%減）となり、セグメント利益は414,584千円（前年同期比3.2%減）となりました。

③ その他事業

石油販売は前年並みとなり、自動車整備事業は積極的な顧客の取り込みと料金改定により増収となりました。



この結果、当事業の売上高は、299,697千円（前年同期比10.4%増）となり、セグメント利益は106,626千円（前年同期比33.2%増）となりました。

会社概要 (2024年3月31日現在)

会社概要

商号 東部ネットワーク株式会社
(TOHBU NETWORK CO.,LTD.)
設立年月日 1943年12月30日
資本金 5億5,303万1,250円
主要な事業内容 貨物自動車運送事業
不動産賃貸事業
その他事業
従業員数 合計377名(連結)
連結子会社 相模新栄運送株式会社・株式会社東北三光・魚津運輸株式会社

株式の状況

株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 22,996,000株
(2) 発行済株式総数 5,749,000株
(3) 1単元の株式数 100株
(4) 株主数 1,678名
(5) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
中村 亘宏	1,415	24.64
丸全昭和運輸株式会社	440	7.66
アサガミ株式会社	321	5.59
株式会社みずほ銀行	131	2.28
中村 千鶴子	120	2.09
三井住友信託銀行株式会社	110	1.91
株式会社SBI証券	109	1.91
中村 匡宏	101	1.76
北陸コカ・コーラボトリング株式会社	100	1.74
山本 穰	88	1.53

(注) 持株比率は自己株式7,987株を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度……… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会……… 毎年6月開催
- 基準日……… 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日(中間配当をする場合)
その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所……… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
(郵便物送付先)
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
- 公告の方法……… 電子公告により行います。
<https://www.tohbu.co.jp/>
やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所……… 東京証券取引所スタンダード市場
- 証券コード……… 9036

HP案内

当社では、株主・投資家の皆さまおよび一般の方々に当社の事業活動についてご理解いただくため、ホームページ内でさまざまな情報を掲載しております。

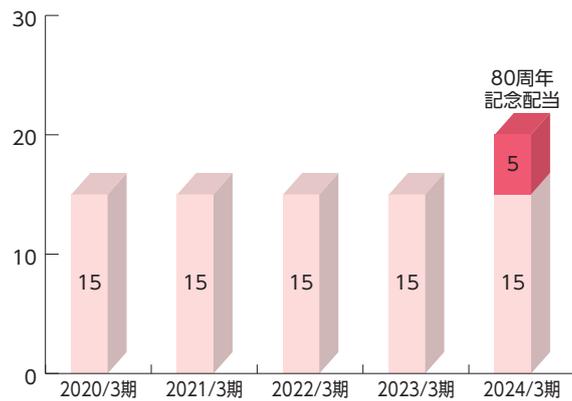


役員一覧 (2024年6月26日現在)

- 取締役(監査等委員である取締役を除く)
取締役社長兼社長執行役員(代表取締役)(営業本部長) 若山 良孝
専務取締役兼専務執行役員(代表取締役)(管理本部長) 三澤 秀幸
常務取締役兼常務執行役員 阿部 悟志
取締役兼執行役員 渡邊 一樹
取締役 岩淵 恵理
- 監査等委員である取締役
取締役 飯島 利英
常勤監査等委員 取締役 稲村久仁雄
監査等委員 取締役 坪井 孝文
取締役 田村 伸子

(注) 岩淵恵理、稲村久仁雄、坪井孝文、田村伸子の4氏は社外取締役であります。

配当金の推移(円)



株主の皆さまの
声をお聞かせください

コエキク

<https://koekiku.jp>
アクセスキー

株主アンケートにご回答いただいた方の中から
抽選で500円分のギフト券を
プレゼント!

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp

株主アンケート結果ご報告

第110期株主通信においてお願いいたしました「株主アンケート」にて株主の皆さまからのご回答を頂戴いたしました。

株主の皆さまからのご意見(一部)

- 安定成長と株主還元を期待します。
- 経営環境が厳しい中、従業員待遇改善は素晴らしい。頑張ってください。
- 輸送事業の安全運行と営業事業の成長に期待。

皆さまからご意見を頂戴しましたことにご心からお礼申し上げます。ご回答内容を真摯に受け止め、今後の株主通信発行、またIR活動に活かしてまいります。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。